



# クローバー

Clover

2026.Mar  
vol.80



## 理念

私たちは、良質で安全な医療を提供し、  
地域の皆さまに親しまれ、  
信頼される病院をめざします。

## 基本方針

- 1 患者さんの権利と尊厳を尊重し、患者さん中心の医療を推進します。
- 2 患者さんに信頼される質の高い医療を提供します。
- 3 地域の中核病院として、高度専門医療、救急医療、小児・周産期医療、災害医療および感染症医療を提供します。
- 4 地域連携を推進し、必要とされる医療を提供することで、地域・社会へ貢献します。
- 5 職員の教育・研修を推進するとともに、次世代を担う医療人を育成します。
- 6 チーム医療を推進し、経営の健全化と明るく働きがいのある職場をめざします。

## 目次

特集 新生児センター	1、2
医療技術局 リハビリテーション科	3
地域のいのちを守るために 君津中央病院企業団「経営強化プロジェクト」	4
患者総合支援センター	5
大佐和分院/君津中央病院附属看護学校	6
インフォメーション	7



認定第 JC295-5 号  
一般病院 2  
(3rdG:Ver.3.0)  
2024.8.23 ~  
2029.8.22

日本医療機能評価機構とは、市民が適切で質の高い医療を安心して享受できるよう、医療機関の機能を学術的観点から評価する第三者機関です

## 特集

# 新生児センター



## 周産期医療

周産期医療は、妊娠中のお母さんとお腹の中の胎児、出産・産後のお母さんと生まれた後の赤ちゃんが対象です。当院は「地域周産期母子医療センター」に認定されており、リスクの高い妊婦さんと赤ちゃんに対応できるような体制で診療をしています。

新生児センターでは、早産児・低出生体重児、生まれつき病気をもち・あるいは出生後に病気（黄疸、嘔吐症、感染症、新生児仮死など）を発症した新生児の診療を24時間体制で行っています。入院対象は生まれてからまだ産科施設を退院していない赤ちゃんたちです。年間150人くらいの赤ちゃんたちが当院新生児センターに入院してきます。当院外から入院依頼があった場合は当院所有の新生児ドクターカーで新生児

搬送を行っています。

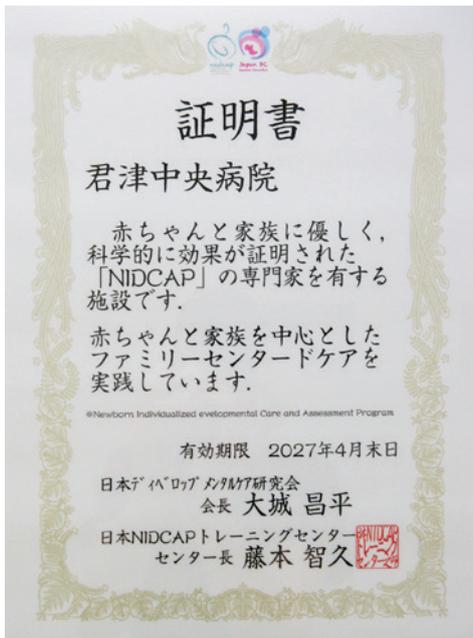
当科医師・看護師だけでなく、他科の医師、薬剤師、臨床検査技師、臨床工学技士、リハビリテーションの療法士や医療ソーシャルワーカーなど様々な職種と連携しながら診療しています。必要に応じて地域の保健師さんたちとも協働し、退院後も赤ちゃんたちがご家庭や地域で健やかに育っていただけるような働きかけもしています。

退院後はフォローアップ外来でお子さまたちの成長と発達を確認しています。



## 新生児ドクターカー





## ●ディベロップメンタルケア (DC) ・

### ファミリーセンタードケア (FCC)

DCとは、赤ちゃんが本来もつ発達する力を最大限に引き出すために、環境や関わり方を整えるケアです。光・音・刺激を調整して赤ちゃんのストレスを減らしたり、姿勢を整えて呼吸や睡眠を助けたりしています。

FCCとは、赤ちゃんを中心にご家族と医療者が協力して育児や治療を行う考え方です。不安の軽減などご家族の思いに寄り添いながらケアを行い、親子の絆を深めることを大切に考えています。

## ●NIDCAP

### (新生児個別発達ケア・評価プログラム)

NIDCAPとは、赤ちゃんのサインに合わせて、関わり方を調整することで成長を支援する、国際的なケアモデルです。赤ちゃんのストレスを減らし強みを最大限に引き出すことで、心と体の成長を支援することを目的としています。今年度、当院は県内3番目のNIDCAPプロフェッショナルを有する施設に認定されました。専門的な研修を修了したプロフェッショナルが2名在籍しており、私達はプロフェッショナルを中心に、赤ちゃんに関わる全ての人たちで協働し、より良いケアを考えながら実践しています。



これからも赤ちゃんのご家族の  
思いに寄り添いながら、  
安全でより良い看護が提供できるよう  
努めてまいります。



## ●スタッフ育成

院内・院外問わず研修や訓練に参加し、病棟全体でスタッフのスキルアップを目指しています。また、日頃よりシミュレーション災害訓練を実施し、緊急時も適切な対応が出来るよう心掛けています。

## 医療技術局 リハビリテーション科

### リハビリテーション科の紹介

— 専門性とチーム力で、その人らしい生活を支える —

リハビリテーション科では、理学療法士（PT）19名、作業療法士（OT）11名、言語聴覚士（ST）5名のスタッフが、医師・看護師など多職種と連携しながら、患者さん一人ひとりに合わせ、専門性を活かした質の高いリハビリテーションを提供しています。

○急性期からはじまるリハビリ

私たちは、ICU（集中治療室）をはじめとした急性期病棟で、早期からリハビリを行い、重症患者さんの回復促進や合併症予防に力を入れています。また、栄養サポートチーム（NST）、呼吸サポートチーム（RST）、認知症ケアチーム、緩和ケアチーム（PCT）など、さまざまな専門チームにも参加し、患者さんの回復を多方面から支えています。

○高い専門性と人材育成

各領域で専門資格を有するスタッフが多数在籍しています。  
認定理学療法士（運動器、脳卒中、呼吸、代謝、循環）・認定作業療法士・認知症コーディネーター・両立支援コーディネーター・3学会合同呼吸療法認定士・心不全療養指導士・日本糖尿病療養指導士などそれぞれの分野の専門知識を生かし、がん・心臓病・呼吸器疾患・骨関節疾患・脳卒中など、さまざまな疾患の患者さんが「その人らしい生活」を取り戻すためにリハビリをしています。

また、若手の育成にも力を入れており、日々の臨床における症例検討や勉強会、学会発表などを通じて、チーム全体の成長を目指しています。

○地域とともに歩むリハビリテーション

君津中央病院は、地域リハビリテーション広域支援センターとして、近隣の医療・介護・福祉施設と連携し、患者さんやご家族がご自宅での生活や社会復帰を安心して迎えられるよう、地域全体でつながるリハビリを目指しています。

## きみフェス!!2025 9/27 大盛況のうちに終了しました

地域市民の皆さんに向け、健康増進と疾病予防を目的に「きみフェス」を毎年開催しています。

今年度は過去最高となる138名の方々にご参加いただき、盛況のうちに終了することができました。ご協力いただいた皆さんに心より感謝申し上げます。

テーマは「認知症の予防」でした。訪問看護ステーション花くじらの浦部智章先生、君津中央病院耳鼻いんこう科の関田恭子先生にご講演いただき、予防の観点からのわかりやすいご説明と、専門的な知見を交えたお話で会場に笑顔が広がりました。来年度もより良い内容を企画しお待ちしております。



## 君津中央病院企業団「経営強化プロジェクト」 病床の見直しと救急医療を守る取り組み

物価や人件費の高騰などによって病院経営が厳しくなる中で、これまでの体制をそのまま続けるだけでは地域医療を守りきれません。私たちは医療の質を保ちながら限られた資源を最大限に活かすために、病床機能の再編を進めていくことが重要だと考えています。

### 重症患者のいのちを守るためのICU（集中治療室）の 受け入れを増やすという決断

当院は救命救急センターとして地域の重症患者さんを受け入れる使命があります。しかしながら、令和5年度・6年度の冬にはICUが満床となり、「次に搬送されてくる患者さんを受け入れられなくなるかもしれない」、そんな胸が締めつけられるような場面が続きました。

「経営は厳しくても、この地域のいのちだけは守り抜きたい」、その強い思いから、令和7年11月にICUの稼働を2床増やすという大きな決断に至りました。とはいえ、人件費の高騰が続く中で新たに人員を増やすことはできません。だからこそ、限られたスタッフで安全に医療を提供できるよう、病床数と看護師の配置人数の見直しを進める必要がありました。

### 病院全体で取り組む病床の再編（適正化）

こうした見直しを進めるためには、病棟によって患者さんの数や看護師の負担に偏りが生じないように病院全体のバランスを整えることが欠かせません。「地域のいのちを守るため、その時にいちばん必要な形で病床を活かすこと」、これが病床運用の基本となる視点です。

### 入院先の変更のお願いについて

病床の再編に伴い、これまでと違う病棟に入院していただくことや治療の途中で病棟の移動をお願いすることがあります。また、救急搬送後の初期診療の後に、救急患者連携搬送先である袖ヶ浦さつき台病院や大佐和分院への入院をお願いすることがあります。また、急性期治療を終えた方には、リハビリ目的など次の治療段階に応じた医療機関への転院をご案内しています。

富津市にある大佐和分院は、本院との連携による安心と温かみのある環境が整っています。

### 患者総合支援センターによる安心のサポート

こうした場面で心強い存在となるのが、患者総合支援センターの入退院支援スタッフ（看護師・医療ソーシャルワーカー）です。患者さんやご家族の不安に寄り添い、安心して次のステップへ進めるよう丁寧にサポートしています。

### 地域のみなさまへ

救急医療を守るためには、みなさまの適正受診がとても重要です。受診すべきか迷った際には、看護師が相談に応じる救急安心電話相談(#7119)・こども急病電話相談(#8000)をぜひご活用ください。地域全体で重症患者さんのいのちを守るための大切な一歩となります。

この記事に関するお問合せ先：君津中央病院 経営企画課

●入院前問診コーナーの紹介

患者総合支援センターには、2階に入院前問診コーナーがあります。

このコーナーでは入院が決定した患者さんが持参した問診票の情報を元に看護師・クランクが対面で問診を行い、入院治療を安全に行うために必要な情報や患者さんの身体状況、生活環境、入院生活に対する不安・要望についてお話いただいております。

問診の主な内容は以下の通りです。

- 一、ご家族や緊急時の連絡先となる方の氏名、電話番号（3か所）
- 二、現在の病状・症状・治療内容
- 三、既往歴…これまでかかった病気や治療歴（病名・時期・治療内容）
- 四、内服薬等お薬手帳の確認（必要時）
- 五、アレルギー情報（食事、薬、その他）
- 六、介護保険の利用状況、担当ケアマネージャーの有無、障害状況、手帳の有無
- 七、生活状況…食事、排泄、睡眠、運動機能をはじめ身体的情報、家族構成など
- 八、入院に対する受け止めや心配事など

このように、多くの項目をお聞きすることになりますので、少々、お時間をいただいております。これらの情報は主治医、医療ソーシャルワーカー、各入院病棟の退院支援看護師、病棟看護師、外来看護師、各専門退院支援スタッフに共有され、スムーズな入退院支援に活用されます。

あらかじめご家族と相談し問診票の漏れがないように記入していただき、ご家族や付き添いの方と一緒に来院していただくことは入院前問診に必要なお時間を最小限にすることにつながりますので、ご協力よろしくお願いたします。

入院前問診は現在、一部の科の対応ができていませんが、将来的には全科で対応できるように調整しております。なお、入院前問診は予約制になっておりますので予約時間内での来院のご協力をお願いいたします。



がんサロン開催のお知らせ

がんという病気は、直面した人の体や気持ち、暮らしも大きく揺るがすものです。患者さんやご家族が、病気の悩みや体験を語り合うサロンを、毎月第3金曜日に開催しています。一人で抱え込まず、笑ったり泣いたりしながら、気持ちを楽しんだり、前向きになったりするための集いと語りの場です。予約は必要ありません。費用無料です。お気軽にご参加ください。

日時	令和8年4月17日(金)、5月15日(金) 14時30分から16時まで * 3月は開催しません。
場所	君津中央病院 4階 講堂 1
お問合せ先	TEL 0438-36-1071(代) 担当：がん相談支援センター

## 大佐和分院からのお知らせ

大佐和分院では、人間ドック、特定健診、各種予防接種などを行っていますので、お問い合わせください。

### ●人間ドック

病気の早期発見及び健康の維持増進を目的に、ご自身の健康状態を把握することができる人間ドックをこの機会に受診されますようご案内します。

実施している曜日：毎週火曜日と金曜日(予約制)

申込方法：電話(0439-65-1251)か直接ご来院していただき、お申込みください。

※基本検査、オプション検査項目及び費用の詳細については、お問い合わせください。

### ●予防接種について

各種予防接種(小児の定期予防接種、高齢者肺炎球菌・带状疱疹、HPVなど)を実施しています。

診察時、内科担当医にご相談いただくか、予防接種のみでの受診も可能ですので、電話(0439-65-1251)にてお問合せください。

### ●睡眠時無呼吸症候群のスクリーニング検査とCPAP療法

診察時、内科担当医にご相談ください。

### ●栄養相談

管理栄養士による栄養相談指導を行っています。診察時、内科担当医にご相談ください。

### ●嚥下造影検査

食べ物が飲み込みづらい、むせることが多くなったなどの方に対して、飲み込みの状態を検査しています。診察時に、内科担当医にご相談ください。



## 君津中央病院附属看護学校

### 異学年交流を実施しました

君津中央病院附属看護学校では、学生一人ひとりの成長を支える取り組みとして「異学年交流」を定期的に行っています。学年の垣根を越えて先輩・後輩が自由に交流し、“教える”“教わる”を繰り返すことで、看護師として必要なコミュニケーション能力や協働性を自然と身につける経験に繋がっています。この催しは特に下級生から好評で、先輩に学校生活や学習方法を相談することで、「勉強のアドバイスを貰って助かった」「学校生活の悩みが軽くなった」といった感想が寄せられました。学生同士の温かい繋がりによって、充実した学びを得ることができました。



ホームページ

ベスト進学ネット

学校の最新情報はこちらからご覧ください



# 「看護の日」イベント開催のお知らせ

5月12日は「看護の日」です。日本看護協会では、これから看護の道を目指す皆さんに看護師の仕事を理解していただくことを目的として、各地で様々なイベントを開催しております。

白衣を着て注射器に触ったり血圧測定など看護師体験をしてみませんか？

看護師の仕事説明会や進路相談も行っていますので、是非お友達同士や親子でご参加ください。

**日 時**：2026年5月16日(土) 9：30～12：30

**場 所**：君津中央病院 4階講堂（夜間・休日出入口から直接お入りください）

**予 約**：不要

**参加費**：無料

**対象年齢**：小学生～高校生 保護者

**内 容**：進路相談・白衣で写真撮影・血圧測定・血中酸素濃度測定 など



詳細は4月以降に  
「千葉県看護協会 ホームページ」をご確認ください。

## 健康診断のご案内

就職前に必要な健康診断(雇入時健康診断)や、労働安全衛生法に基づく健康診断(定期健康診断など)を行っています。

団体での申込も可能です。



◀健康診断ご利用のご案内のページ

## 人間ドックのご案内

病気の早期発見のための人間ドックを行っています。病気はある程度進行しないと自覚症状が現れません。詳しい検査を多項目行うことで、病気の早期発見や、健康診断では発見できなかった異常が見つかることもあります。病気の早期発見・早期治療へつなげるために、定期的な人間ドック受診をおすすめします。



◀人間ドックご利用のご案内のページ